

令和 7 年度

薬液注入装置・載荷装置及び LC 継手・LC 測定アタッチ製作

仕 様 書

令和 7 年 10 月

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

1. 業務概要

本業務は、圧力制御による薬液注入が可能な装置、薬液注入試験用載荷装置及びロードセル（LC）の接続のための継手・測定アタッチを製作するものとする。

2. 納入期限

令和 7 年 12 月 15 日

3. 仕様

3－1 計画準備

(1)受注者は、製作に先立ち形状寸法を記載した製作図等を担当職員に提出し、承諾を得るものとする。

3－2 模型製作

受注者は、以下の模型について製作するものとする。

品 名	規格・形状寸法等	単位	数量	摘 要
薬液注入装置	別紙 1 参照	式	1	
載荷装置	別紙 2 参照	式	1	
LC 継手・LC 測定アタッチ	別紙 3 参照	式	1	
ゴムパッキン	ネオプレーンゴム 1 t × 116 φ × 60 φ, ウレタンパイプ 6 φ × 3 φ × 500	式	1	
真空ポンプ		台	2	脱気用

4. 成果物

成果物は、完成品及び製作図面とする。なお、完成品の納入方法については、担当職員と協議するものとする。

5. 納入場所

神奈川県横須賀市長瀬 3 丁目 1 番 1 号

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

6. 検査

本仕様書のとおり実施されたことの確認をもって検査とする。

7. 支払い

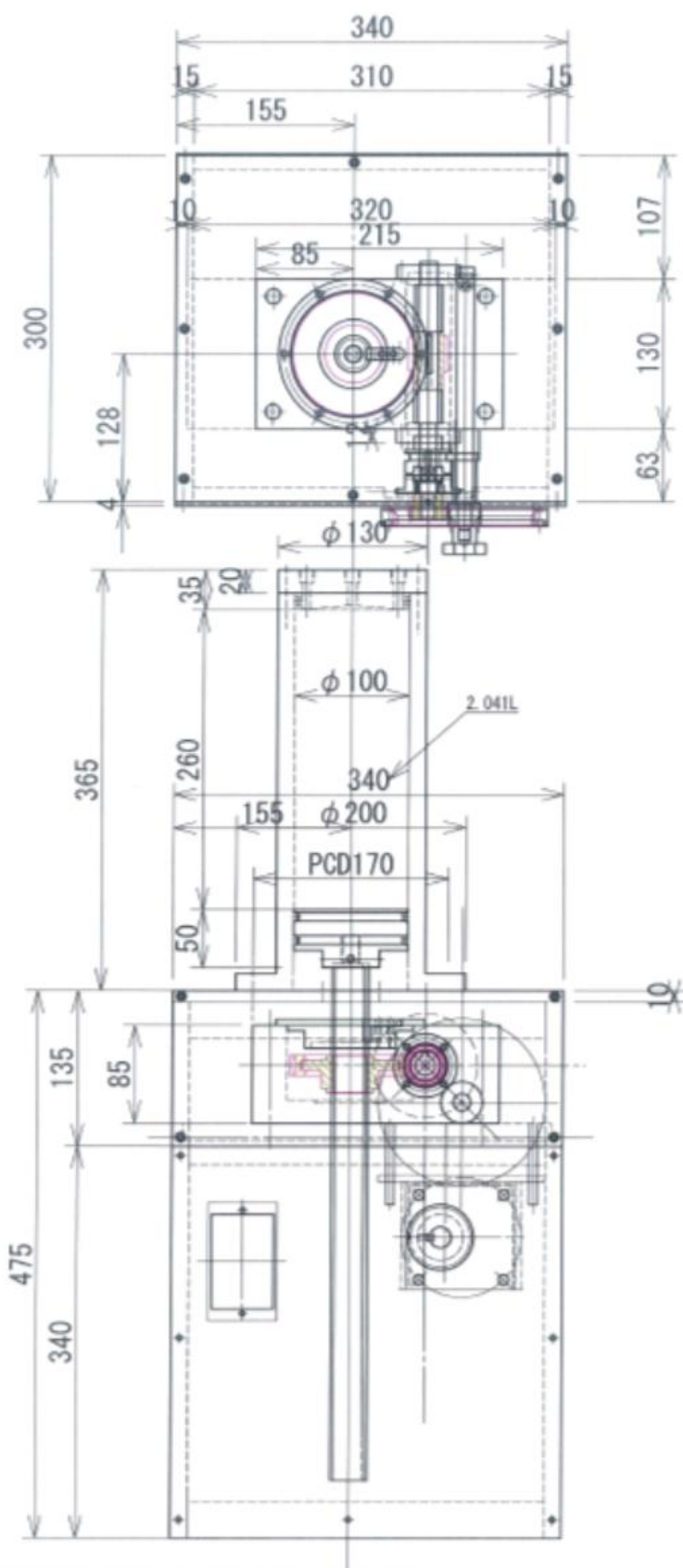
検査完了後、受注者の適法な請求書を受理した日から起算して、30 日以内に支払うものとする。

8. その他

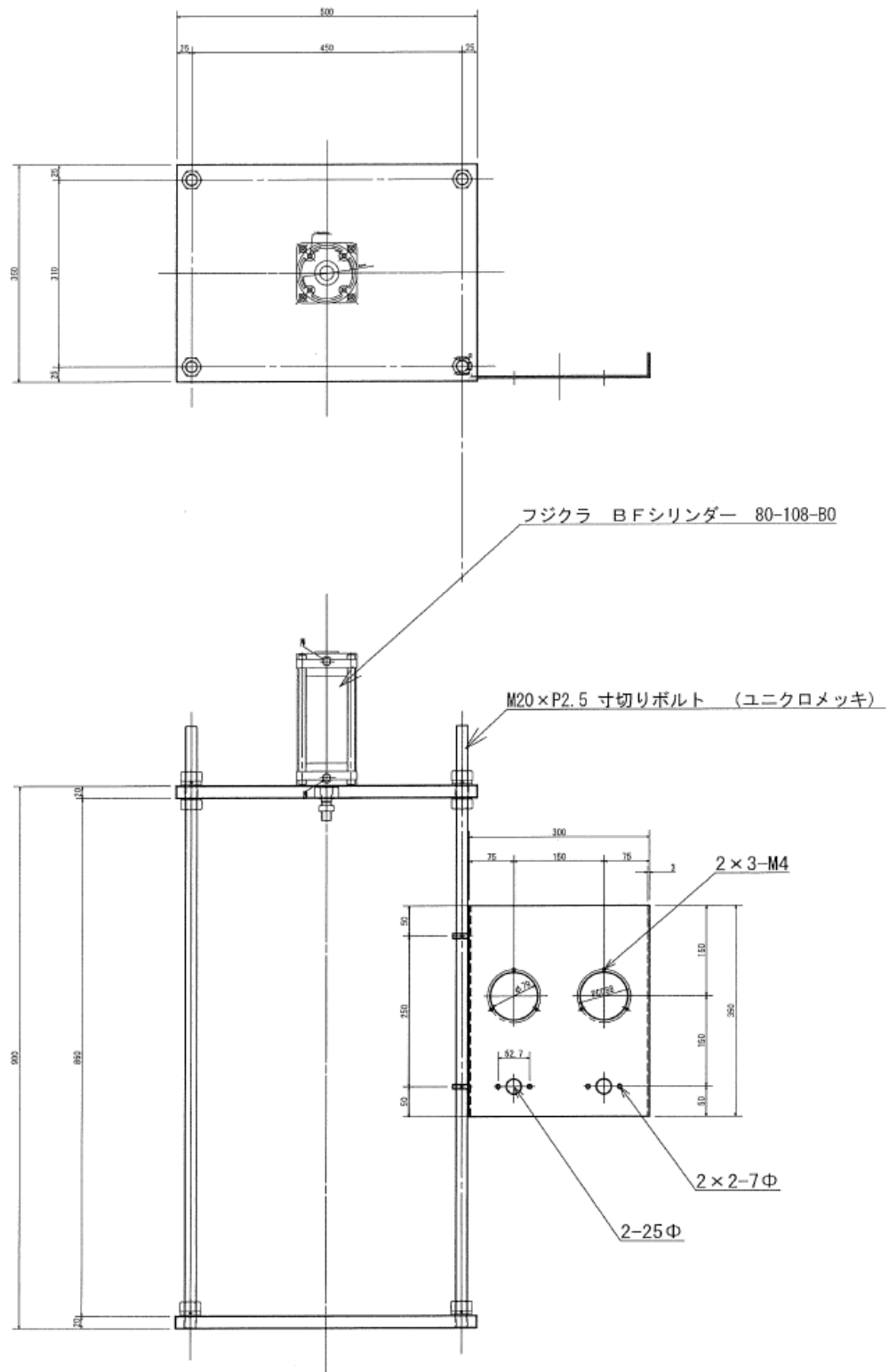
- (1) 本仕様書に明記なき事項及び、本業務の遂行上疑義が生じた場合は、両者が協議のうえ、決定するものとする。また、業務内容の変更により、契約金額に変更が生じる場合は、両者が協議のうえ、納入期限までに、契約変更を行うものとする。
- (2) 本業務により得られた成果は、当所に帰属するものとする。
- (3) 受注者は、業務を適正かつ円滑に実施するため、担当職員と密接な連絡を取り、進捗状況を報告するものとする。
- (4) 発注者は、検査終了後 1 ヶ年以内に受注者の請負事項に基づく瑕疵を発見したときは、直ちに受注者に通知し、期限を定めてその補修を請求することができる。この場合、補修に要する費用は受注者の負担とする。

以 上

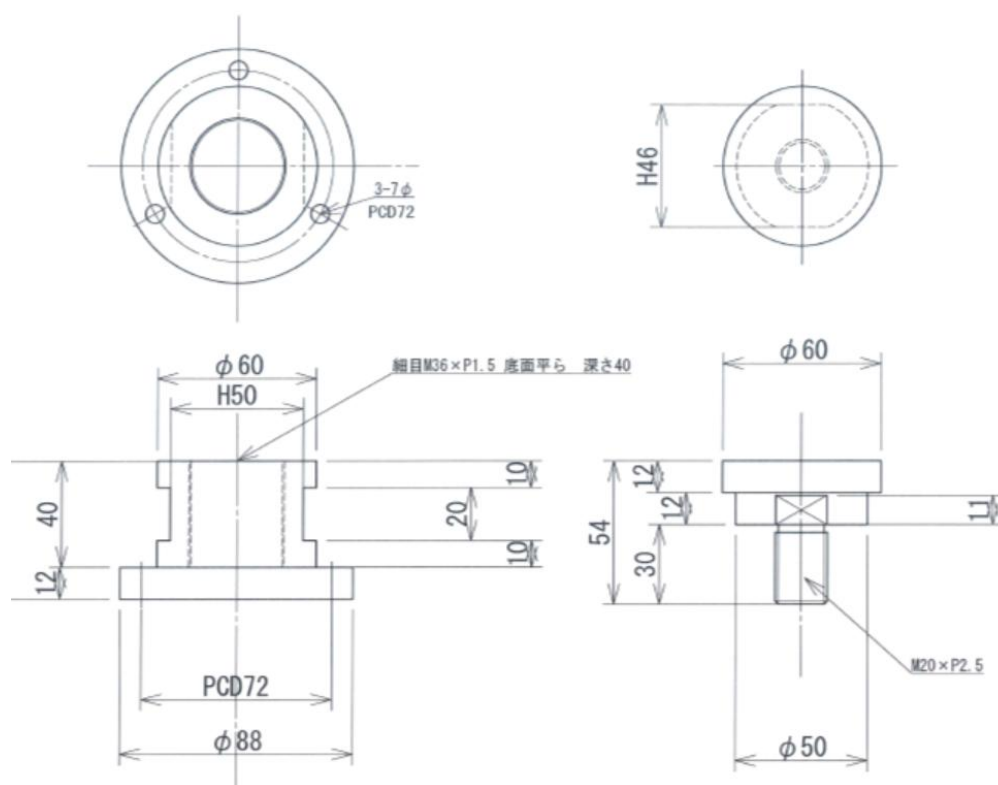
別紙 1 薬液注入装置参考図



別紙 2 载荷装置参考図



別紙 3 LC 継手・LC 測定アタッチ参考図



左図：LC 継手、右図：LC アタッチ